

ニッセイ インターネットアンケート ～「バレンタインデー」について～

日本生命保険相互会社（社長：清水博）は、「ずっともっとサービス」のサンクスマイルメニューの一つとして、ホームページ（<https://www.nissay.co.jp>）内の「ご契約者さま専用サービス」にて、「バレンタインデー」に関するアンケート調査を実施しました。

《アンケート概要》

- 実施期間：2022年1月4日(火)～1月16日(日)
- 実施方法：インターネットアンケート(「ずっともっとサービス」のサンクスマイルメニュー)
- 回答者数：9,642名(男性：4,974名、女性：4,515名、性別回答なし：153名)

＜年代別回答者数＞

[名]

年代							合計
	～20代	30代	40代	50代	60代	70代～	
男性	260	587	1,008	1,730	970	419	4,974
女性	276	656	946	1,431	825	381	4,515
合計	540	1,257	1,979	3,202	1,833	831	9,642
占率	5.6%	13.0%	20.5%	33.2%	19.0%	8.6%	100.0%

《アンケート結果のポイント》

ポイント①

質問 1～12

- 昨年の「バレンタインデー」にプレゼントを渡した方は29.7%と、コロナ禍前の一昨年(33.4%)と比べて減少していたが、**今年は昨年および一昨を上回る36.1%の方が渡す予定**と回答した。
- 配偶者や恋人等へのプレゼントを「オンラインで購入」する方も増えているが、**80.4%の方は「お店に行って購入」**すると回答した。
- 配偶者や恋人等に渡すプレゼントは「チョコレート」と回答した方が最も多かった。

ポイント②

質問 13～17

- 配偶者や恋人等へ渡すプレゼントの金額の平均は2,730円、職場の人等へのプレゼントの金額の平均は1,221円となった。
- 一方で、自分自身へのプレゼントは4,000円以上と回答する方の割合が高く、金額の平均は3,969円となった。
- 「ホワイトデー」のお返しで希望するプレゼントの金額の平均は3,224円となり、「バレンタインデー」に渡すプレゼントの金額よりも高い金額を求める方が多かった。

ポイント③

質問 18～21

- 「バレンタインデー」に配偶者や恋人等にプレゼントを渡すことについて、「必要」もしくは「どちらかといえば必要」と回答した方が75%となった。反対に、職場の人等には、76%の方が「必要ではない」もしくは「どちらかといえば必要ではない」と回答した。
- 配偶者や恋人等にプレゼントを渡すことが必要ではないと考える理由として、「相手に気を遣わせてしまうから」と回答した方が35.6%と最も多かった。また、職場の人等には、「面倒くさいから」と回答した方が31.3%と最も多かった。

- 質問 1 今年の「バレンタインデー」はプレゼントを渡しますか？ (回答者数：8,382名)
 質問 2 昨年の「バレンタインデー」はプレゼントを渡しましたか？ (回答者数：9,540名)
 質問 3 コロナ禍前の一昨年の「バレンタインデー」はプレゼントを渡しましたか？ (回答者数：8,862名)
 質問 4 <今年プレゼントを渡す予定がある方への質問>今年は誰にプレゼントを渡しますか？
 (回答者数：3,014名) ※複数回答可
 質問 5 <昨年プレゼントを渡した方への質問>昨年は誰にプレゼントを渡しましたか？
 (回答者数：2,811名) ※複数回答可
 質問 6 <一昨年プレゼントを渡した方への質問>コロナ禍前の一昨年は誰にプレゼントを渡しましたか？
 (回答者数：2,952名) ※複数回答可

○昨年の「バレンタインデー」にプレゼントを渡した方は29.7%と、コロナ禍前の一昨年(33.4%)と比べて減少していたが、今年は昨年および一昨年を上回る36.1%の方が渡す予定と回答した。なお、男性は約1割、女性は約6割の方が今年プレゼントを渡すと回答した。
 ○「配偶者」、「子」、「自分自身」にプレゼントを渡すと回答した方が63.4%、29.5%、7.5%となり、一昨年および昨年と比べて増加した。一方、「職場の人」や「職場以外の仕事関係者」、「友人」に渡すと回答した方は一昨年および昨年と比べて減少傾向にあった。

■今年にプレゼントを渡す予定があるか。また、昨年や一昨年は渡したか

(%)

	今年	昨年	一昨年 (コロナ禍前)
全体	36.1	29.7	33.4
男性	13.0	7.6	9.2
女性	59.2	54.5	59.6

■今年に誰にプレゼントを渡すか。また、昨年や一昨年は誰に渡したか

(%)

	今年	昨年	一昨年 (コロナ禍前)
配偶者	63.4	61.8	60.4
子	29.5	29.3	28.2
親	17.8	17.9	18.4
兄弟・姉妹	5.7	5.8	5.9
その他の親族	8.2	9.0	8.8
恋人	6.0	6.5	6.5
好意をいだいている人	2.0	1.5	1.6
職場の人(上司、同僚、部下)	17.3	21.0	23.7
職場以外の仕事関係者	2.7	3.5	3.8
友人	7.7	8.8	9.9
お世話になっている人	8.3	8.1	8.4
芸能人・アイドル	0.2	0.1	0.1
自分自身	7.5	5.7	5.6
その他	1.4	1.6	1.5

質問7 今年の「バレンタインデー」は配偶者や恋人、好意をいただいている人へのプレゼントをどのように購入しますか？（回答者数：2,097名）※複数回答可

質問8 一昨年の「バレンタインデー」は配偶者や恋人、好意をいただいている人へのプレゼントをどのように購入しましたか？（回答者数：1,876名）※複数回答可

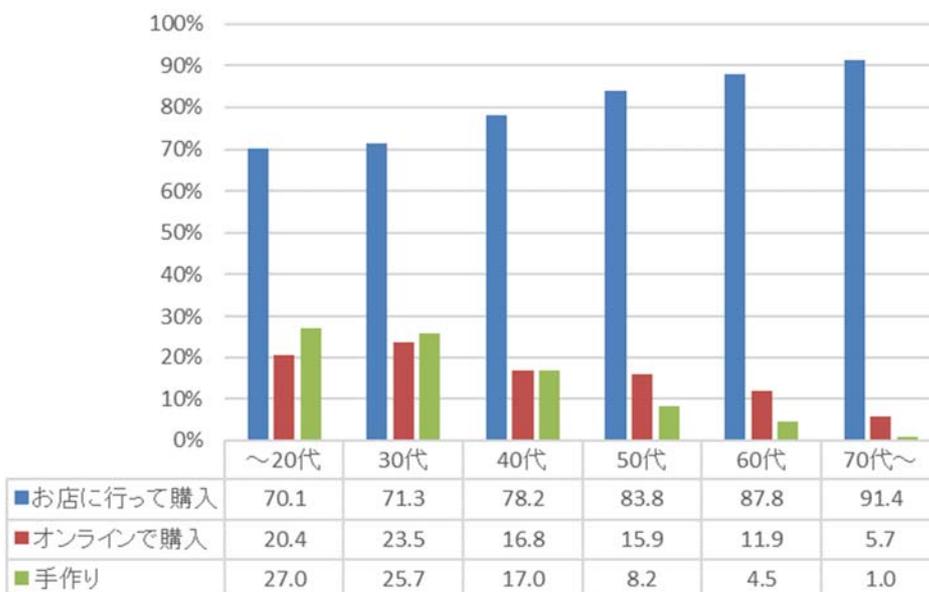
○今年の「バレンタインデー」に配偶者や恋人等へのプレゼントを「オンラインで購入」する方も増えているが、80.4%の方は「お店に行って購入」と回答した。
 ○年代別では、年代が高いほど「お店に行って購入」と回答した方の割合が高かった。一方、年代が低いほど「オンラインで購入」、「手作り」と回答する傾向にあった。

■ 配偶者や恋人等へのプレゼントをどのように購入するか

(%)

	今年	一昨年 (コロナ禍前)
お店に行って購入	80.4	78.8
オンラインで購入	16.5	13.9
手作り	13.6	12.5
その他	2.1	2.6

■ 今年配偶者や恋人等へのプレゼントをどのように購入するか（年代別）



<ニッセイ基礎研究所 生活研究部 上席研究員 ^{くが なおこ}久我尚子のコメント>



今年はプレゼントを渡す予定がある割合が上昇し、日常を取り戻そうという動きが見えるようです。プレゼントを渡す相手は家族や自分自身は上昇する一方、職場や友人は低下しています。巣ごもり生活が続き、他人と会う機会が減っていること等から、職場のバレンタインを控える傾向があることも影響しているでしょう。また、配偶者や恋人等へのプレゼントは約8割が店舗で購入することから、「バレンタインデー」は大切な人にさまざまな手段を活用して、心を込めたプレゼントを贈るイベントになっているようです。

- 質問9 今年の「バレンタインデー」は配偶者や恋人、好意をいただいている人に何のプレゼントを渡しますか？（回答者数：2,119名）※複数回答可
- 質問10 <今年配偶者や恋人、好意をいただいている人にプレゼントを渡す予定がある方への質問> 配偶者や恋人、好意をいただいている人からの「ホワイトデー」のお返しは何がほしいですか？（回答者数：2,100名）
- 質問11 <昨年プレゼントをもらった方や今年もらう見込みがある方への質問>今年の「バレンタインデー」は何がほしいですか？（回答者数：4,084名）
- 質問12 <今年配偶者や恋人、好意をいただいている人にお返しをする方への質問>配偶者や恋人、好意をいただいている人へ「ホワイトデー」のお返しは何を渡しますか？（回答者数：2,414名）※複数回答可

- 今年の「バレンタインデー」に配偶者や恋人等へ渡すプレゼントは「チョコレート」と回答した方が最も多かった。また、渡す側のプレゼントで「お金（商品券含む）」が9位となったが、受け取る側が欲しいプレゼントでは5位と乖離が見られた。
- 「ホワイトデー」のお返しに渡すプレゼントは「衣類」が3位となったが、受け取る側が欲しいプレゼントでは8位だった。反対に、「アクセサリー」は「衣類」と逆の傾向があった。

プレゼントを渡す側

■「バレンタインデー」に配偶者や恋人等に何をプレゼントするか

順位		占率 (%)
1	チョコレート	84.7
2	チョコレート以外のお菓子	14.5
3	お酒	9.5
4	食事（外食含む）	4.1
5	衣類	2.6
6	手紙	1.1
7	アクセサリー	0.9
8	花	0.8
9	お金（商品券含む）	0.2
10	旅行	0.1
-	その他	2.5

プレゼントを受け取る側

■「バレンタインデー」に配偶者や恋人等から何のプレゼントが欲しいか

順位		占率 (%)
1	チョコレート	55.3
2	チョコレート以外のお菓子	12.3
3	お酒	7.3
4	食事（外食含む）	4.6
5	お金（商品券含む）	4.0
6	花	1.5
7	衣類	1.0
8	アクセサリー	1.0
9	旅行	0.9
10	手紙	0.6
-	その他	11.7

プレゼントを受け取る側

■「ホワイトデー」に配偶者や恋人等から何のプレゼントがほしいか

順位		占率 (%)
1	チョコレート	31.5
2	チョコレート以外のお菓子	27.0
3	食事（外食含む）	11.3
4	花	5.3
5	お酒	4.9
6	アクセサリー	4.2
7	お金（商品券含む）	2.4
8	衣類	2.0
9	旅行	1.2
10	手紙	0.5
-	その他	9.6

プレゼントを渡す側

■「ホワイトデー」に配偶者や恋人等に何をプレゼントするか

順位		占率 (%)
1	チョコレート	48.1
2	チョコレート以外のお菓子	38.4
3	衣類	10.9
4	食事（外食含む）	4.8
5	お金（商品券含む）	4.1
6	花	2.9
7	お酒	2.7
8	手紙	1.4
9	アクセサリー	0.7
10	旅行	0.6
11	渡さない	0.3
-	その他	5.9

質問 13 今年の「バレンタインデー」は配偶者や恋人、好意をいただいている人へのプレゼントはいくらを考えていますか？ (回答者数：2,123名)

質問 14 今年の「バレンタインデー」は職場の人や職場以外の仕事関係者へのプレゼントはいくらを考えていますか？ (回答者数：549名)

質問 15 今年の「バレンタインデー」は自分自身へのプレゼントの金額はいくらを考えていますか？ (回答者数：1,467名)

質問 16 <今年配偶者や恋人、好意をいただいている人にプレゼントを渡す予定がある方への質問> 配偶者や恋人、好意をいただいている人からの「ホワイトデー」のお返しはいくらを希望しますか？ (回答者数：2,097名)

質問 17 <今年配偶者や恋人、好意をいただいている人にお返しをする方への質問> 配偶者や恋人、好意をいただいている人への「ホワイトデー」のお返しはいくらを考えていますか？ (回答者数：2,388名)

○今年の「バレンタインデー」に配偶者や恋人等へ渡すプレゼントの金額の平均は2,730円、職場の人等へのプレゼントの金額の平均は1,221円となった。
 ○一方で、自分自身へのプレゼントは4,000円以上と回答する方の割合が高く、金額の平均は3,969円となった。
 ○「ホワイトデー」のお返しで希望するプレゼントの金額の平均は3,224円となり、「バレンタインデー」に渡すプレゼントの金額よりも高い金額を求める方が多かった。

■「バレンタインデー」に渡すプレゼントの金額

	配偶者や恋人等へ	職場の人等へ	自分自身へ
			(%)
1,000円未満	27.3	60.5	40.1
1,000～2,000円未満	35.6	27.9	22.8
2,000～4,000円未満	22.0	8.0	13.5
4,000～10,000円未満	12.0	3.6	15.1
10,000～30,000円未満	2.4	0.0	6.1
30,000円以上	0.8	0.0	2.4
			(円)
平均値	2,730	1,221	3,969

約 4 分の 1

■「ホワイトデー」のお返しで希望するプレゼントの金額

	配偶者や恋人等から
1,000円未満	30.8
1,000～2,000円未満	31.0
2,000～4,000円未満	18.9
4,000～10,000円未満	14.0
10,000～30,000円未満	3.9
30,000円以上	1.3
平均値	3,224

■「ホワイトデー」にお返しをするプレゼントの金額

	配偶者や恋人等へ
	(%)
	25.2
	31.3
	21.6
	17.5
	3.6
	0.9
	(円)
平均値	3,250

<ニッセイ基礎研究所 生活研究部 上席研究員 久我尚子のコメント>



職場や自分自身へのプレゼントは1,000円未満の気軽に見える価格帯が多い一方、自分自身には4,000円以上という方も約4分の1を占め、平均金額で見ると配偶者や恋人より1,000円以上高くなっています。この時期は商品の種類も増えるため、プチ贅沢を楽しむ機会にもなっているようです。

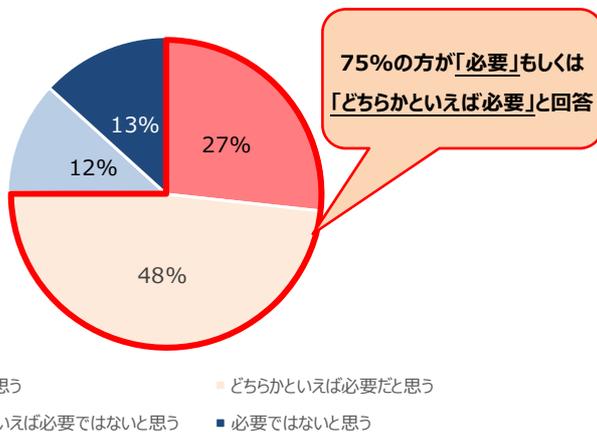
また、「バレンタインデー」で渡すプレゼントと比べて、「ホワイトデー」のお返しで希望する平均金額は500円ほど高くなっています。多くは気軽なお返しを希望していますが(約6割は2,000円未満)、一部にはプレゼントよりもお返しに高価なものを希望する人もいることで、平均金額が押し上げられ、この差が生まれているのでしょう。

- 質問 18 「バレンタインデー」に配偶者や恋人、好意をいただいている人にプレゼントを渡すことについてどう思いますか？（回答者数：7,256名）
- 質問 19 「バレンタインデー」に職場の人や職場以外の仕事関係者にプレゼントを渡すことについてどう思いますか？（回答者数：6,206名）
- 質問 20 なぜ配偶者や恋人、好意をいただいている人にプレゼントを渡すことが必要ではないと思いますか？（回答者数：1,675名）※複数回答可
- 質問 21 なぜ職場の人や職場以外の仕事関係者にプレゼントを渡すことが必要ではないと思いますか？（回答者数：4,315名）※複数回答可

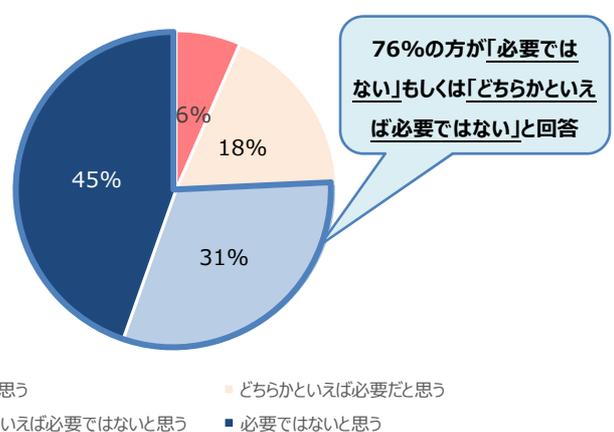
○「バレンタインデー」に配偶者や恋人等にプレゼントを渡すことについて、「必要」もしくは「どちらかといえば必要」と回答した方が75%となった。反対に、職場の人等には、76%の方が「必要ではない」もしくは「どちらかといえば必要ではない」と回答した。

○配偶者や恋人等にプレゼントを渡すことが必要ではないと考える理由として、「相手に気を遣わせてしまうから」と回答した方が35.6%と最も多かった。また、職場の人等には、「面倒くさいから」と回答した方が31.3%と最も多かった。

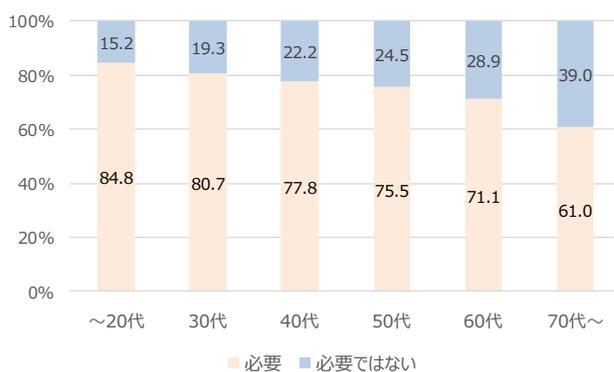
■「バレンタインデー」に配偶者や恋人等にプレゼントを渡すことは必要だと思うか



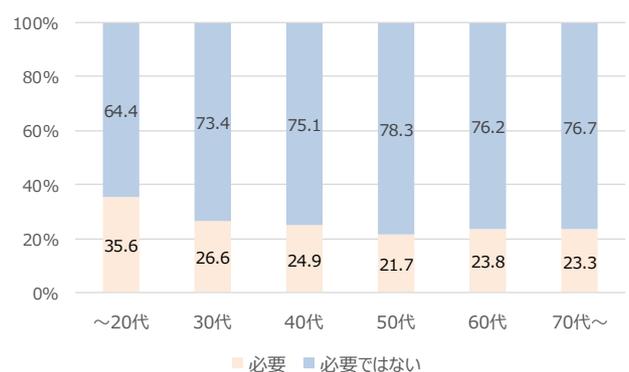
■「バレンタインデー」に職場の人等にプレゼントを渡すことは必要だと思うか



■年代別



■年代別



※「必要」＝「必要だと思う」もしくは「どちらかといえば必要だと思う」の合計、「必要ではない」＝「必要ではないと思う」もしくは「どちらかといえば必要ではないと思う」の合計

■必要ではないと思う理由（配偶者や恋人等へ）

順位	理由	占率 (%)
1	相手に気を遣わせてしまうから	35.6
2	面倒くさいから	23.8
3	お金がかかるから	16.2
4	何を渡せばいいかわからないから	8.4
5	渡したい相手がないから	8.4

■必要ではないと思う理由（職場の人等へ）

順位	理由	占率 (%)
1	面倒くさいから	31.3
2	お金がかかるから	29.0
3	職場の人との人間関係が薄いから	15.5
4	渡す数が多いから	12.5
5	コロナ禍で会う機会が減ったから	9.3

<ニッセイ基礎研究所 生活研究部 上席研究員 久我尚子くが なおこのコメント>



職場の人等へのプレゼントは7割以上の方が必要無いと回答し、年代が高いほどその割合は高まり、20代では6割台ですが40代以上では75%を超えます。若い世代ほど職場の人間関係にドライという印象を持っていた方には意外な結果なのではないでしょうか。多くは職場の人等へのプレゼントは必要ないとしつつも、若い世代ほど職場での人間関係の構築が発展途上にあること等から、プレゼントをきっかけに同僚や上司と親交を深めたい、日ごろの感謝を伝えたいという気持ちも強いのかもしれません。

以 上

2021-3025G, 広報部